

2017/04/21(金)17:46

授業名	臨床医学総論	単位数	2.0
対象学年	1年	対象学期	後期
対象クラス	診療	必須／選択	選択
担当教員	打出 喜義	E-maill	uchide@komatsu-c.ac.jp

## 授業の概要

臨床医学の総論として、病気の原因や検査方法・治療方法を学ぶと同時にここでは、先天奇形や染色体異常、損傷・中毒として分類される疾患についても基本知識を学びます。

## 学習成果(身につけられる力に○、複数可)

知識	技能	思考・推論する力	発表・表現・伝達の力
○		○	

## 到達目標

合格の目安	臨床医学総論(外傷学、先天異常含む)において、最低限の医療的知識を身に着ける。 臨床医学全般と先天奇形や染色体異常 損傷・中毒に分類される疾患の概要理解。
目標資格等	

## 準備学習

次回授業範囲を予習してくること、特に読めない漢字がないように！

## 使用テキスト

「診療情報管理士テキスト 診療情報管理 I 基礎・医学編 第7版」一般社団法人日本病院会

## 参考図書

## 評価方法(100分率の記述)

試験	小テスト	レポート	口頭発表・実技	作品	学習への取組	その他
85					15	

## 授業計画

回数	学習内容	授業の運営方法
1	病気になる原因(健康と疾病～疾病の原因) (教科書111～117p)	講義と質疑
2	" (病理的变化～検査所見①) (教科書117～126p)	講義と質疑
3	" (検査所見②～治療の方針) (教科書127～134p)	講義と質疑
4	先天奇形、変形および染色体異常(神経系～眼部) (教科書135～138p)	講義と質疑
5	" (耳・顔面および頸部～消化器系①) (教科書139～143p)	講義と質疑
6	" (消化器系②～腎尿路系) (教科書143～146p)	講義と質疑
7	" (筋骨格系～分類されないもの) (教科書146～150p)	講義と質疑
8	損傷、中毒、その他の外因の影響(皮膚損傷組織～頭部損傷) (教科書151～156p)	講義と質疑
9	" (頭部損傷～腹部損傷) (教科書156～163p)	講義と質疑
10	" (肩・上腕の損傷～手首・手の損傷) (教科書163～169p)	講義と質疑
11	" (股関節部・大腿の損傷～足首・足の損傷) (教科書169～176p)	講義と質疑

12	" (薬物薬剤の中毒) (教科書176～180p)	講義と質疑
13	" (薬用を主としない物質の中毒①) (教科書180～184p)	講義と質疑
14	" (薬用を主としない物質の中毒②) (教科書185～189p)	講義と質疑
15	" (薬用を主としない物質の中毒③) (教科書189～191p)	講義と質疑
16	試験	
オフィスアワー		
初回授業で通知		